

田村市指定有形文化財

つぼなら びちくせん
壺並びに備蓄銭



大正12（1923）年、牧野小学校（現在廃校）の校舎増築のため、敷地を造成していた際に出土したものです。

壺は、高さが42㍍、胴径は最大で38㍍あり、口縁部から頸部にかけて一部破損があるものの、その形状などから14世紀前半の常滑焼と推測されます。

さらに、壺の中に備蓄銭が確認され、埋納備蓄が中世頃には行われていたものとあわせて推測されます。